



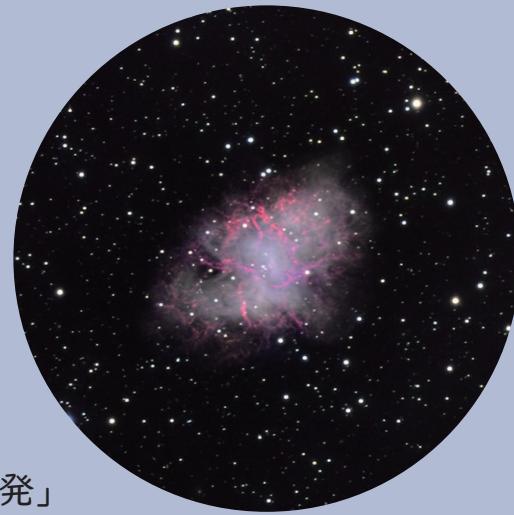
月刊きたすばる

Vol.183
2026年2月号

今月の一枚

かに星雲

かに星雲はおうし座にある星雲で、大質量の星が恒星としての寿命を迎える時に起こす「超新星爆発」の残骸です。



1054年に爆発したとされるこの天体は現在も毎秒1,000km以上の速さで広がっています。直径は5光年以上あり、その姿は望遠鏡で確認することができます。

2月の主な天文現象と二十四節気

4日（水）立春（太陽黄経 315°）

19日（木）雨水（太陽黄経 330°）

細い月と水星が接近（夕方）

20日 頃 土星と海王星が大接近（夕方）

20日（金）水星が東方最大離角

27日（金）月と木星が接近（夕方）

2月の太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	06:46	16:41	15:38	06:33	2日 満月
10日	06:35	16:54	01:04	09:57	9日 下弦
20日	06:21	17:08	07:23	20:21	17日 新月
28日	06:08	17:18	13:17	04:30	24日 上弦

2月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

休館日

ピリカ望遠鏡公開日

開館時間 13:00～20:00 (最終入館時刻は19:30)

* ピリカ望遠鏡の公開時間は限られています。詳しくはHPもしくはお電話でご確認ください。
* 急きよ必要な観測が生じた場合は見学、観望が出来ない事があります。

2026年2月15日 20時 名寄市の空



立春を迎え、暦の上で春となります。が、夜空に目を向けると冬の星座たちが南の空に輝いています。

四季の中で最も1等星の多い季節が冬で、そのうちの3つを結ぶと「冬の大三角」を形作り、ベテルギウスを除く6つを結ぶと巨大な「冬のダイヤモンド」ができます。

惑星情報

水星は中旬の昼間に、木星と天王星は暗くなり次第、見ることができます。



AstroArts ステラナビゲータ12にて作成

イベント情報

★天文イベント ●講演会 ■プラネタリウムイベント

★第2回 低緯度オーロラ写真展

日 時 2月3日(火)～3月1日(日)

※休館日を除く

料 金 無料

★Winter Live2026

鈴木 孝彦・山下 伶

ピアノとクロマチックハーモニカ

日 時 2月22日(日)

17:00～、19:00～2部制

料 金 2,000円～

●中垣哲也

オーロラ上映&トークライブ

with Carin 歓喜のオーロラ

日 時 2月28日(土)15:00～17:00

料 金 無料

●天文宇宙検定学習会3級(全3回)

日 時 2月7日(土)、21日(土)、

3月1日(日)各 15:00～15:50

料 金 実費(テキスト代のみ)、要申込

★冬の星雲・星団観望会

日 時 2月10日(火)～15日(日)

各 18:30～20:00 ※休館日除く

料 金 観覧料のみ

最新情報はお電話、もしくはWebサイトにてご確認ください。

電話: 01654-2-3956 受付時間: 休館日を除く 13:00～20:00



なよろ市立天文台

〒096-0066 名寄市字日進157番地1

きたすばる

TEL 01654-2-3956

E-mail kitasubaru@nayoro-star.jp

URL <https://www.nayoro-star.jp/>

